

「5S実践基礎講座」 成果報告会・概要紹介

当センターでは、本県のものづくり基盤を支える優れた産業人材を育成するため、17年度から新たに製造業に特化した「いわてものづくりアカデミー」を開催しています。

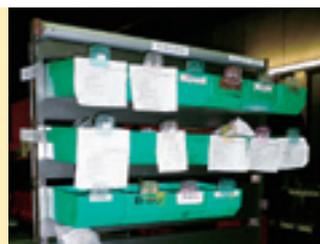
その中でも「5S実践基礎講座」は、集合研修の座学にとどまらず、参加企業の工場現場で「整理・整頓・清掃・清潔・躰」の5S活動を行う実践的コースとなっており、この活動を通じて、参加企業の工場における問題の「見える化」とその問題を解決するための改善の実施を目的としています。

約5ヶ月間にわたる研修では、個別企業訪問指導や集合研修によるフォローアップを行うことにより、参加企業の5S活動を支援してきました。

活動内容		開催期間 5月14日～10月16日 受講者数 4社8名
講師	(財)社会経済生産性本部 主席経営コンサルタント 高田晴弘氏	
トレーナー	竹内真空被膜(株) 大松好則氏、美和ロック(株)盛岡工場 佐藤隆洋氏	
集合研修 (5/14)	5S改善の必要性、5S改善と見える化の進め方、5S改善事例、2S改善シートの作成と発表 等	
訪問指導 第1回(6/19～20) 第2回(9/11、29)	2S改善シートに基づく改善実施プランの作成、 講師・トレーナーの個別企業訪問による実践指導(第2回はトレーナーのみの指導)	
フォローアップ (8/25)	各社の5S改善状況の中間報告とそれに対する講師・トレーナーの指導	

成果報告概要

成果報告会は10月16日(木)に、各社プレゼン方式で行われました。報告会には受講者のほか上司なども参加し、その報告内容を真剣に聴き入っていました。各社それぞれ4～9テーマを掲げ、各テーマについて、①「まずやってみる」、②「実施結果について問題を発見する」、③「解決策を検討する」、④「解決策を実施する」というプロセスを繰り返して取り組み、現場カイゼンの成果を上げることができました。以下に各社の主な成果を挙げます。今後、各社ともこれまでの取り組みを定着・継続し、更なるレベルアップを期待しております。

 <p>改善前</p>	 <p>改善後</p>	 <p>改善前</p>	 <p>改善後</p>
<p>1 付属品置場の整理整頓 (株)エツリコエンジニアリング ⇒専用ラックを作成し、客先毎・使用順に容易に配列ができるようにした。</p>		<p>2 リーマー棚の整理整頓 (有)ジーエフトップ ⇒寸法ごとに箱に収納・配列し、表示を明確にした。</p>	
 <p>改善前</p>	 <p>改善後</p>	 <p>改善前</p>	 <p>改善後</p>
<p>3 資材庫室での適正在庫の管理 (株)阿部繁孝商店 ⇒資材の適正在庫数量を定め、赤テープで表示することにより、資材発注するタイミングを見える化した。</p>		<p>4 樹脂置場の整理整頓 (株)三陸技研 ⇒樹脂置場内の樹脂缶収納数量を決め、同置場内に樹脂の配合場所を配置することで、作業の効率化を図った。</p>	